

令和3年度 第2回地域家庭教育推進会津ブロック会議

1 開催日 令和3年1月21日(木) 13:20~15:15

2 会場 会津若松合同庁舎(新館大会議室)

3 出席者(敬称略)

鶴見常夫	総務省 福島行政監視行政相談センター行政相談委員会津地区理事
齋藤敏浩	会津若松市父母と教師の会連合会会長
鈴木康弘	北会津地区PTA連絡協議会会長
東海林和宏	耶麻地区小中学校PTA連絡協議会会長
大堀邦征	両沼地区PTA連絡協議会会長
唐司和彦	北会津小中学校長協議会会長
大越ひかり	会津若松市教育委員会生涯学習総合センター主事
安部久美子	猪苗代町教育委員会(家庭教育担当者)
大竹亜紀	喜多方市教育委員会(家庭教育担当者)
吉村まゆみ	会津保健福祉事務所児童家庭支援チーム専門保健技師
渡部好純	会津地区社会教育指導員連絡協議会会長
増子恵二	福島県家庭教育インストラクター 会津さざなみの会会長
幸田久美子	喜多方市家庭教育支援チーム“もも”代表
※(事務局)	会津教育事務所 4名



4 開催趣旨

この会議は、会津地域の家庭教育の現状と課題を把握し、課題解決に向けた実践活動を推進するため、各郡市PTA連合会・学校代表・企業代表・地域代表による協議を行うものです。

平成30年度より、「メディアコントロール(SNSとのつきあい方を中心)」をテーマに協議し、3年次の今年度は協議の成果「会津版 スマホ・SNS検定」を域内に広く発信し啓発していきます。

5 内容

【事務局・各委員の報告】

○今年度の取組、成果等について報告

(事務局から)

1回目のブロック会議を受け、会津教育事務所が関わる各事業も、それに沿った内容で実施した。

主な取組

- ・家庭教育支援者地区別研修
- ・親子の学び応援講座(猪苗代町立東中学校)
- ・家庭教育応援企業推進活動

(各委員から)

各委員それぞれの立場での取組を紹介した。



【今年度のまとめ】

スマートフォンやSNSの正しい使い方を知ってもらうために、保護者向けに「会津版 スマホ・SNS検定」を作成した。スマホやSNSに関するトラブル、社会問題にもなっているネットいじめや不適切な動画投稿等を未然に防止することが目的である。年代別に3ステージに分かれ、保護者だけでなく子どもも使えるようにした。会津教育事務所のHPからダウンロードでき、誰でも活用できる。

会津版 スマホ・SNS検定

こんな親になりたい！
めざせスマホ・SNS活用上級者 検索

目次

ステージ別設問

検索

ステージ2

(小学校中・高学年のお子さんをもつ保護者対象)

検索

ステージ1

(幼・保・こども園～小学校低学年のお子さんをもつ保護者対象)

検索

ステージ3

(中学生のお子さんをもつ保護者対象)

検索

会津教育事務所 総務社会教育課
(地域家庭教育推進会津ブロック会議)

目次 ステージ別設問

ステージ1 <small>(幼・保・こども園・小学校低学年)</small> 検問	ステージ2 <small>(小学校中・高学年)</small> 検問	ステージ3 <small>(中学生)</small> 検問
1 スマホ購入する？しない？	スマホ購入する？しない？	スマホ購入する？しない？
2 子どもがぐずったときの対処法	引きこもってオンラインゲーム	どうする？スマホ紛失
3 どのアプリをダウンロードすればいいの？	フィルタリングって何？	ながらスマホの危険性
4 スマホで勝手に動画視聴！？	ネットいじめ	生活習慣の乱れ
5 勝手に夜中にゲーム！？	親同士のスマホトラブル	SNS被害
6 ゲームアイテムで課金トラブル！	見分けられる？フェイクニュース	スマホ依存とルール
7 生活習慣の乱れ	ゲーム・買い物での高額請求	個人情報流出
8 親の子への対応は？	生活習慣の乱れ	ネットいじめ
9 SNS被害	SNS被害	親はスマホの使い方が分かりますか？
10	作ったルールを守らない！？	スマホのメリット・デメリット

新着掲載ステージ1
掲載掲載ステージ2
掲載掲載ステージ3
トップページに戻る

「会津版 スマホ・SNS検定」のホーム画面

目次

【次年度以降の取組について】

〈事務局〉

- 会津地区の喫緊の課題として、新聞報道等からも分かるように不登校増加が懸念されている。学校だけではなく、家庭教育側の立場から支援できるアプローチを考えたい。
- H27～食育、H30～メディアコントロールについてをテーマに取り組んできたように、3年次計画で取り組みたい。
- 家庭教育における不登校支援年次計画は、不登校支援のみを行うのではなく、今まで取り組んできたメディアコントロールの推進も継続し、生活習慣の改善等に役立てたい。(長期的取組と並行し、短期的取組として実行できるものは着手し、支援したい。)

〈各委員〉

- 次年度からは「会津版 スマホ・SNS検定」の周知が重要となるが、「メディアと上手に付き合う子どもを育てましょう！ 3つの提言」を引き続き活用して生かしていくことも支援の一つにつながる。
- 次年度からのテーマについて情報を共有できるように、各委員から事務局へ適宜連絡をお願いしたい。

【まとめ】 ○成果 ●課題

〈成果〉

- 「会津版 スマホ・SNS検定」を作成することができた。本会議で協議してきた成果を形にして残すことができた。委員から早期に提供開始を求める声があがった。
- 次年度以降も「会津版 スマホ・SNS検定」の周知活用を図り、継続して取り組む見通しが持てた。
- 次年度から3年次計画で「家庭教育における不登校支援」に取り組んでいくことについて共通理解を図ることができた。

〈課題〉

- 地域・学校・家庭の連携がますます必要になる。それぞれが、どのようにメディアコントロールの啓発や不登校対策に取り組んでいくのか等、今後の方向性や方策について話し合う場が必要である。

